

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	随時面会等を受け入れ、その際に普段の様子や行事等の報告をさせていただき、ご家族からの要望等の聞き取りを行っていますが、遠方等で面会の回数の少ないご家族には特に生活状況を伝えきれていなかった。	ご家族がご利用者の生活状況を把握できるようにする。	積極的にホームページを更新し、又、ご利用者の生活状況が見えるような発刊物を作製して、ご家族に渡すようにする。	12ヶ月
2	2	地域に少しずつ認識されつつあるも、顔なじみの関係性までには至っていない。	地域への安全な外出体験を通して、QOLの向上を図り、地域との関係性の強化を目指す。	継続して積極的に歩行訓練を兼ねた地域への散歩を行い、又、入居者や職員を認識してもらえるよう屋外で行う行事や地域の方が参加いただけるような催し等を企画開催する。	12ヶ月
3	1	理念の共有を図る。	職員全体で理念を理解し、よりよいケアに取り組む	理念を掲示し理解を深める。	6ヶ月
4					ヶ月
5	43				ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。